令和4年度学校評価報告書

平成5年2月24日

北海道教育委員会教育長 様

北海道北見商業高等学校長 池田 隆 印

次のとおり令和4年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- 学習意欲とコミュニケーション力を高める教育活動の推進
- 業務量軽減に向けデータ管理の徹底と共有化の実践

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○授業改善や評価方法についての校内研修を計画的・継続的に実施し、適切に実施されているかの検証が必要である。 ○ICTを活用した学習活動を展開するための研修を深めていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自ら考え、学ぶ意欲・態度を喚起するような学習指導や正しい職業観・勤労観を培う教育活動の充実を期待する。 ○商業教育を学んだ生徒が、その知識・技術を活かして地域で活躍できるような教育活動の展開に期待する。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○業務内容を精選し、教員が授業改善を図れる時間を確保し、生徒の学習習慣の確立を進めながら学習の成果を的確に捉えられるようにする。 ○ICTを活用した授業を積極的に公開し、科目間連携にも発展できるよう校内研修の質を高める。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ○人間関係構築や情報モラルに関する指導を深めていく必要がある。 ○生活習慣やマナー・礼儀に対する指導が充実し、地域からの理解と評価が概ね得られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の多様性に応じて、きめ細かな生徒指導に努めながら、教育相談や自主自律の精神を培う教育活動が十分に行われている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒会・各種委員会等、自発的な活動の推進を進めながら適切な支援を行う。 ○生徒指導部通信の活用、教育相談や個人面談等を積極的に行いながら生徒指導の充実に努める。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーション力の育成を充実させることにより、望ましい勤労観・職業観を育成や主体的な進路選択につながっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア発達を支援しながら、将来必要となる能力や態度を育む指導が適切に行われている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○進路説明会や三者面談等の実施方法を工夫し、保護者との連携を強化するとともに、生徒の多様な進路希望に応じた指導の充実に努める。 ○外部との連携を深め、早期段階から進路実現に向けた意識付を行う。 	
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ○持病や心身が不安定な生徒への配慮が必要である。 ○自然災害やJR運休等には適切に対応できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○外部機関と連携しながら、良好な人間関係の構築により健康で安全な生活が送れるよう指導されている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○事故の未然防止に努めるとともに、危機管理や安全に対する意識向上の指導に当たる。 	
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評議員、学校職員へ学校評価集計結果の報告と文書を配付 ○学校ウェブページに学校評価集計結果を掲載 	

3 添付資料

学校評価表（教職員自己評価、学校関係者）、保護者アンケート集計、生徒アンケート集計